

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

11283

文化財説明板設置事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	3	文化財の保護・活用
取組方針	2	文化財の活用

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	文化スポーツ費		
	目	文化財保護費		
	大事業	文化財保護事業		
	中事業	文化財説明板設置事業		

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	文化振興課	坂井 正二	435-1194
事業実施の根拠法令			関連課				

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	文化遺産の公開・活用を図る		文化財説明版の設置、修理業務			
事業内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
		まちしるべ説明板設置 文化財(ヒメコマツ、平井の津、小原桃洞の墓)説明板設置	説明板設置 1基	文化財説明版の設置、修理業務	文化財説明版の設置、修理業務	文化財説明版の設置、修理業務

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	270	188	260	241	260	138	220	0	220	0
伸び率(%)	0%	△27.7%	△3.7%	28.2%	0%	△42.7%	△15.4%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	1,829	1,034	1,197	1,356	1,599	1,679	1,839	0	1,839
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1,829	1,034	1,197	1,356	1,599	1,679	1,839	0	1,839
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	270	188	260	241	260	138	220	0	220	0
所要人数(人)	正規職員	0.23	0.13	0.15	0.17	0.20	0.21	0.23	0.00	0.23
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	看板設置工事委託料 260千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
説明板設置枚数(修理も含む)		件	目標値	3	3	2	2	2
			実績値	4	1	2		
			達成度(%)	133.3%	33.3%	100%	0%	%
説明板設置累計		件	目標値	97	100	102	104	104
			実績値	95	96	98		
			達成度(%)	97.9%	96%	98%	0%	%
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない
				減少している
				見直しが必要
				市が行う必要性は薄れている
				緊急性は薄い
				できない
				達成していない (70%未満)
				貢献度は低い
				できる
				見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	市内に説明板を数枚程度であるが毎年設置することにより着実に前進している。
見直し・改善内容	日常的にパトロールを行い、状態の良くない説明板のチェックや新設の説明板についての検討を行っていく。